

全国上映
大弾

会場あふれる大盛況

大阪
中之島公会堂

= 70年安保闘争以来の盛り上りで、全国に拡大する連帯の輪 =

日刊
動労千葉

86. 7. 3

No. 2282

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

六月二十五日、東京・横浜に続き、大阪・中之島中央公会堂で上映会が開催され、国労・教組・自治労などの労働者、瀬川支部長を先頭とする部落解放同盟・荒本支部の方々、泉佐野市議・国賀祥司氏、関西新空港を闘う数多くの人士など八五〇名の参加のもと、圧倒的大成功をかちとった。

国鉄・三里塚・関西から反撃を
永井満氏 訴え

おりからの雨にもかかわらず、中之島中央公会堂大ホールは、会場あふれんばかりの参加者が詰めかけ、その熱気で場内はまるでサウナのごとき様相を呈していた。

上映会は、東灘区住民の会の山本善偉氏の司会で進められた。冒頭、関西上映委員会を代表してあいさつにたった永井満氏は、「権力・右翼の弾圧・妨害をはねのけて闘いぬいた泉佐野市議選の勝利は、正義は必ず勝つことを示した」と力づくよく報告するとともに、本日の上映会の大成功を期して、決戦情勢に突入した国鉄・三里塚・関西空港の勝利へ向け断固反撃にたとうと全参加者に呼びかけた。続いて、動労千葉・吉岡教宣部長がたち、御礼を述べるとともに、全国上映運動が各地70年安保闘争以来の大結集で大成功し、着々と夏／秋、国鉄法案―「61・11ダイ改」―八万人合理化粉碎へむけた陣形ができつつあるとの報告と動労千葉の闘う決意が明らかにされた。

声援とあく手せめ

上映終了後、関西の国鉄の仲間がたち、国鉄決戦勝利への固い決意とカンパを訴えた。

動労千葉の被処分者を代表してあいさつにたった川口春雄特別執行委員は、上映と物資販売を軸に全国に訴え、必ず第三波・第四波の闘いを実現すると力強く決意を明らかにした。

最後に関西実行委員会世話人・中島昭

八氏の閉会あいさつ、団結ガンバローで上映会を終了。終了後のロビーでは物販がとぶように売れ、組合員があく手せめにあうなど、最後まで熱気と共感の渦にあふれていた。

大阪府警の大弾圧をはねのけ
大結集

この日早朝、大阪府警は、泉佐野市議選にからみ、「詐偽投票」なるデッチ上げをもつて十二人の労働者を不当逮捕したばかりか、上映会会場周辺を機動隊・私服刑事でかため、上映会参加者の写真をとるなど、許しがたい妨害・弾圧を行ってきた。上映会は、まさに中曽根政治に反対するものは許さないという、暗黒政治・大弾圧体制をはねのけて八五〇名もの労働者・市民の結集で大成功をかちとったのである。

この権力の姿の中に、いかに権力が動労千葉の闘いの全国への拡大を恐れているかを見てとれる。

自信と確信をもつて
夏／秋の決戦へ

六月上旬から関西上映委の仲間と共に二百単組・支部・分会をまわり訴えた成果は、上映会の大成功とともに、終了後直ちに数カ所の労組・団体から上映申込みがあるという事態の中にはつきり示されている。

上映・物販と結合した動労千葉の訴えは、全国へ日々拡大している。自信と確信をもつて、六／七月総決起、夏／秋の決戦へ突き進もう。